

## 皇居外苑の現況

## 1. 国民公園 皇居外苑の概要



## ○全体の概要

- ・面積：115.1ha（東西約 1.7km、南北約 2.2km）
- ・昭和 22 年 12 月閣議決定「旧皇室苑地の運営に関する件」に基づき、昭和 24 年 4 月から旧皇室苑地の宮城外苑を国民公園皇居外苑として一般に開放している。
- ・旧皇室苑地を引き継いだ由緒ある公園であり、我が国を代表する象徴的な公園である。
- ・広大な緑地に豊かな自然や優れた景観を備え、都心のオアシスとして人々の憩いの場となっている。
- ・北の丸地区は、昭和 38 年 5 月閣議決定「皇居周辺北の丸地区の整備について」に基づき整備が進められ、昭和 44 年 4 月から国民公園として一般に開放している。

○歴史的遺構等

- ・江戸城、旧皇室苑地という歴史を経て、濠や石垣、城門などの歴史的遺構が特徴的な景観をつくりだしている。
- ・文化財等には以下の 6 件の指定がある。

特別史跡・・・・・・・・江戸城跡（参考資料 1 図 4）

国指定重要文化財・・・・桜田門

田安門

清水門

旧近衛師団司令部庁舎

国指定天然記念物・・・・江戸城跡のヒカリゴケ生育地



田安門

清水門

旧近衛師団司令部庁舎

桜田門

皇居外苑の国指定重要文化財

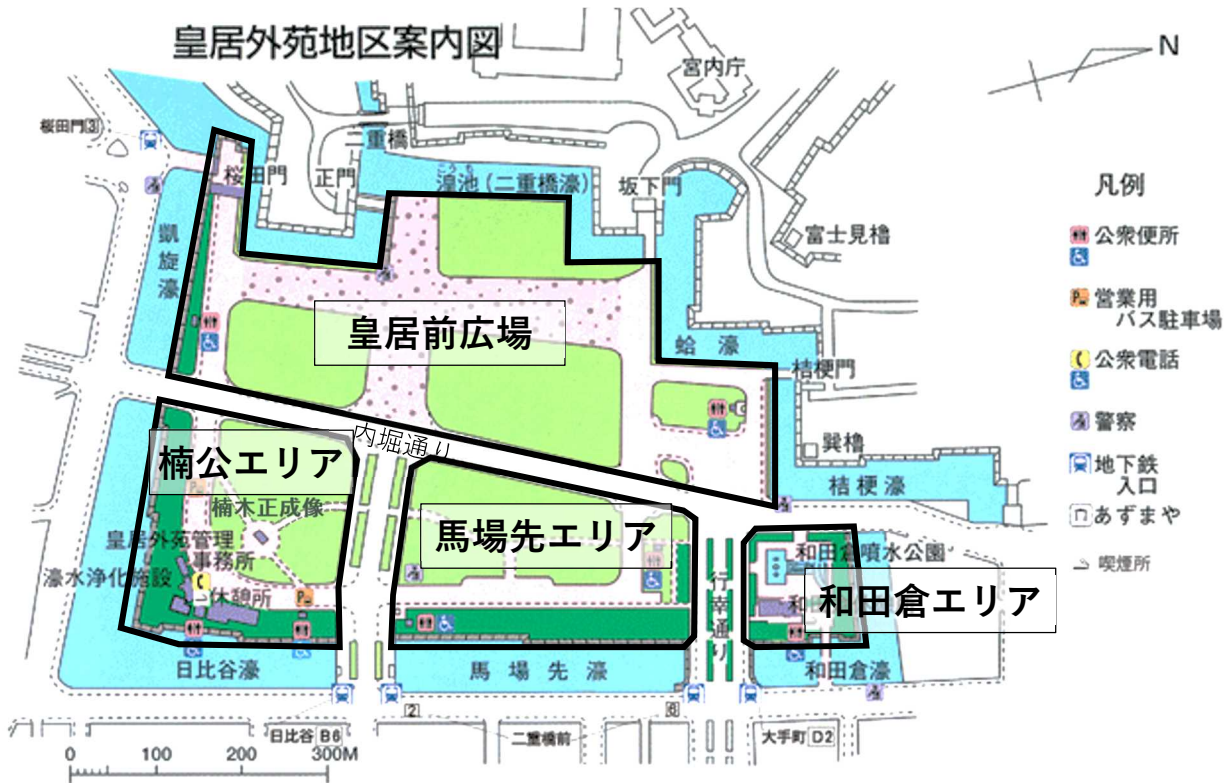
○都市計画上の位置づけ等

- ・都市計画法による「東京都市計画公園第 1 号中央公園」に含まれる。（参考資料 1 図 5）
- ・千代田区都市計画では、都市計画施設の「都市計画公園・緑地」に指定され、用途地域は「第一種住居地域」に指定されている。
- ・防災計画上は、東京都震災対策条例に基づき、地区内残留地区（千代田区、秋葉原、上野地区）に位置づけられるとともに、千代田区の「災害時退避場所」に指定されている。（参考資料 1 図 6）



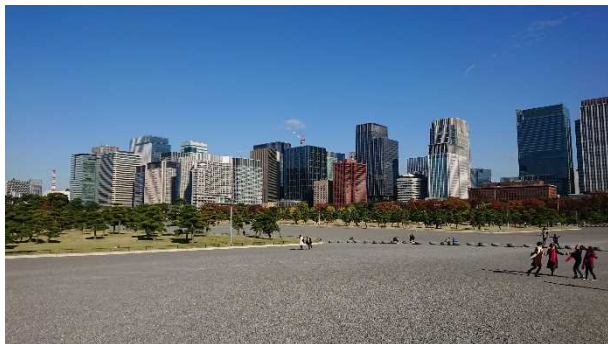
## 2. 地区別の特性・状況

○皇居外苑地区（面積 46.5ha）



## 【皇居前広場】

- ・砂利敷とクロマツ植栽の芝生の広場が調和し、荘厳かつ明るい景観を創出
- ・日本を代表するシンボリックな場として皇居参観者を中心に多くの来園者があり、近年は外国人観光客の占める割合が増加
- ・国賓の宮中参内や新任大使の信任状捧呈式の際は、通常は閉ざされている皇居正門から馬車列等が出入する特別な光景が見られる
- ・天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典をはじめ、皇居外苑における国家的行事の主要な開催場所として利用されている
- ・桜田門は江戸城の特徴である枡形門の形態を保ち、国の重要文化財に指定されている
- ・桜田門から内堀通りに至る空間は皇居一周マラソンの起終点として利用されている



砂利敷の広場



クロマツと芝生地



二重橋を望む景観ポイント



二重橋前を訪れる観光客

### 【楠公<sup>なんこう</sup>エリア】

- ・クロマツ植栽の芝生地を中心に、日比谷濠に面した南側及び東側は、クスノキ、タブノキ、ケヤキ、イチョウ等の樹林帯となっている
- ・芝生地が昼間は一般開放されているほか、中央部に楠木正成の銅像（楠公銅像）があり、休憩所、観光バス専用駐車場、売店等が整備され、皇居参観利用者及び散策利用者の休憩拠点となっている
- ・皇居外苑管理事務所、濠水浄化施設等の管理施設が集まる
- ・南側に、日比谷濠、晴海通りを挟んで都立日比谷公園が隣接している



楠木正成の銅像



観光バス専用駐車場



## 【馬場先エリア】

- ・クロマツ植栽の芝生地を中心に、馬場先濠に面した東側は、クスノキ、タブノキ、ケヤキ、イチョウ等の樹林帯となっている
- ・芝生地が一般開放されているほか、歩道沿いのベンチは散策利用者や近隣ビル街に勤める人達の休憩の場として利用されている
- ・日曜日にはパレスサイクリング（祝田橋－平川門間の道路を自転車用に特別開放）の拠点として利用されている
- ・北側の和田倉地区との間の行幸通りで東京駅に直結している（東京駅まで約 400m）



クロマツ植栽と芝生地



散策・休憩場所として利用される歩道

## 【和田倉エリア】

- ・昭和 27 年に大蔵省から厚生省に所管換となって皇居外苑に編入され、昭和 36 年に明仁皇太子（現在の<sup>上皇陛下</sup>）ご成婚を記念して造られた噴水庭園を、徳仁皇太子（今上天皇）のご成婚を機に平成 5～6 年度に和田倉噴水公園として再整備したもの
- ・レストラン、情報コーナーを併設する休憩所もリニューアルし、来訪者の憩いの場として親しまれている
- ・かつての和田倉門の渡わたりやぐら 櫓跡の石垣が遺構として残る



噴水施設



休憩所（レストラン・情報コーナー等）

## ○北の丸地区（面積 19.3ha）



- ・昭和 38 年から森林公園として整備し、皇居外苑の一部として昭和 44 年 4 月から一般に公開された地区
- ・芝生地、池、落葉高木疎林、鳥類誘致林、花木林等を配置し、公園利用と森林としての環境維持に配慮されている
- ・濠に面した外周部には、クスノキ、タブノキ、スダジイ、エノキ等の大径木が配置され、皇居の森との連続性が図られている
- ・休憩所、公衆便所、管理事務所等の公園施設のほか、日本武道館、科学技術館、国立近代美術館及び同付属工芸館（旧近衛師団司令部庁舎）、国立公文書館等の教養又は公益施設がある
- ・散策、休憩利用のほか、教養・公益施設利用者による付随的利用も多いため、特定の日に利用者が集中する傾向がある
- ・敷地内の田安門及び清水門、旧近衛師団司令部庁舎は国の重要文化財に指定



公園利用と森林としての環境維持



### 3. 利用者の動向

#### ○皇居外苑地区

- ・二重橋前付近での皇居参観を主体とした観光利用や近隣ビル街に勤める人達による散策・休憩利用、桜田門前を集合場所としている皇居一周マラソン利用が多い
- ・特に近年は外国人観光客による二重橋前や楠公銅像付近の利用が多い



多くの観光客で賑わう二重橋前



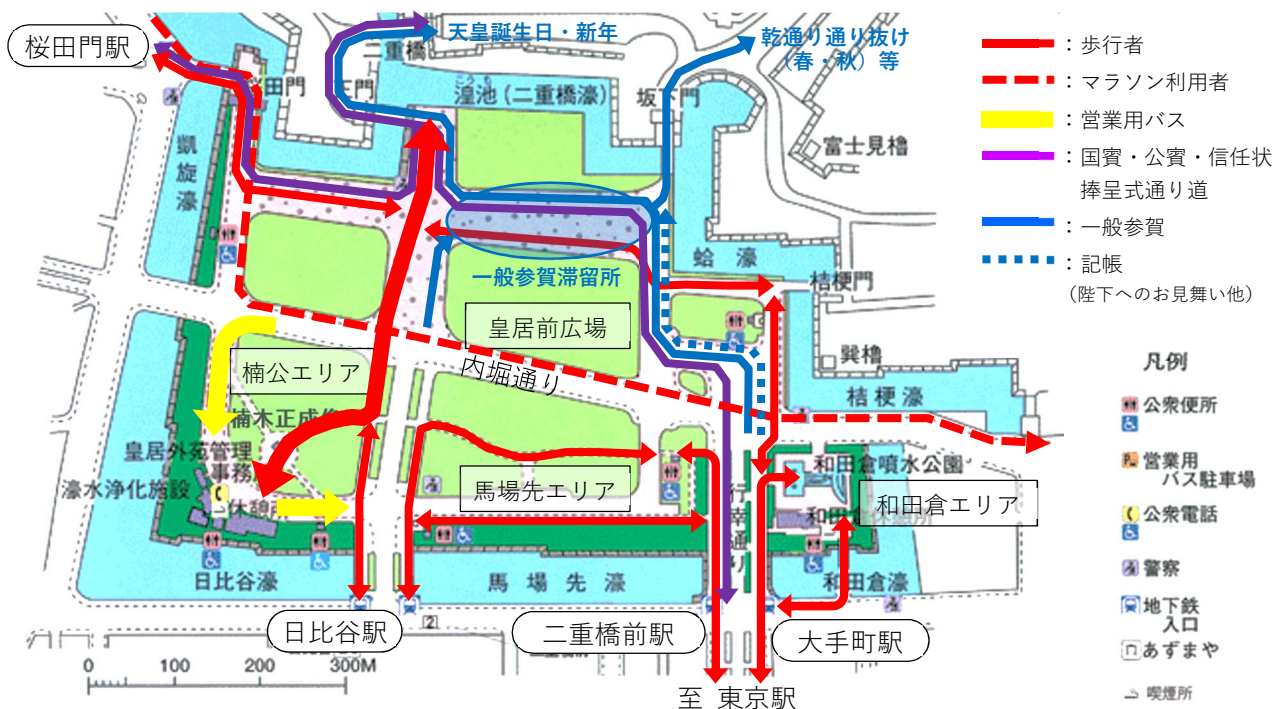
楠公エリアの芝生地でくつろぐ来訪者



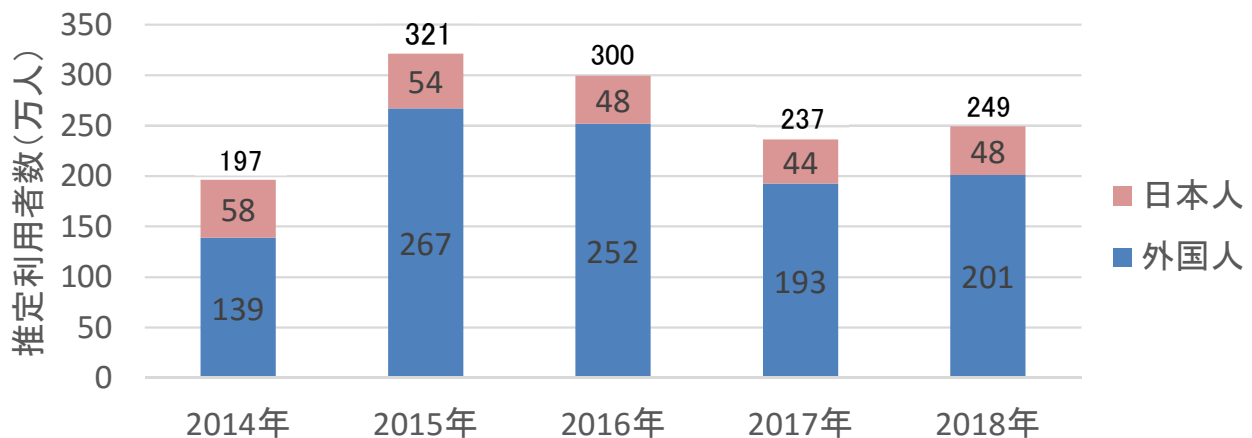
馬場先エリアでの休憩利用



皇居一周マラソンの拠点となる桜田門前



皇居外苑地区利用者の主な動線



楠公エリア駐車場の推定利用者数※

※大型営業用バスの駐車場利用台数×45人(大型バスの標準的な乗車定員数)で算出  
皇居外苑管理事務所提供資料を基に作成

参考 地点別の利用状況

地点No.	該当地区名	利用者数	利用形態別の利用者数割合			利用密度		団体利用者率	写真撮影	
			観光・散策	休息	マラソン等	利用者数密度	利用者数密度の段階区分		撮影者数	撮影者数密度
1	バス専用駐車場	216人	64.8%	34.3%	0.9%	0.05人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	54.2%	5人	0.01人/m <sup>2</sup>
2	楠公島北部	210人	50.0%	49.0%	1.0%	0.05人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	45.2%	0人	0人/m <sup>2</sup>
3	楠公島南部	25人	16.0%	84.0%	0.0%	0.02人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
4	楠公銅像	218人	90.8%	9.2%	0.0%	0.17人/m <sup>2</sup>	V	82.6%	41人	0.03人/m <sup>2</sup>
5	楠公島北西部	258人	2.7%	96.9%	0.4%	0.02人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
6	楠公島南西部	71人	1.4%	98.6%	0.0%	0.04人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
7	楠公島西部	61人	11.5%	88.5%	0.0%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
8	桜田橋	147人	2.7%	24.5%	72.8%	0.04人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	54.4%	0人	0人/m <sup>2</sup>
9	桜田門内	306人	5.6%	24.8%	69.6%	0.11人/m <sup>2</sup>	Ⅳ	53.9%	4人	0.01人/m <sup>2</sup>
10	桜田門外	58人	67.2%	8.6%	24.1%	0.04人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	0.0%	8人	0.01人/m <sup>2</sup>
11	二重橋前南部	38人	92.1%	7.9%	0.0%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
12	二重橋前	543人	96.3%	3.7%	0.0%	0.11人/m <sup>2</sup>	Ⅳ	64.5%	230人	0.05人/m <sup>2</sup>
13	二重橋前東部	228人	97.4%	2.6%	0.0%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	83.3%	23人	0.01人/m <sup>2</sup>
14	二重橋前北部	143人	99.3%	0.7%	0.0%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	60.8%	2人	0.01人/m <sup>2</sup>
15	坂下門前	27人	100.0%	0.0%	0.0%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	8人	0.01人/m <sup>2</sup>
16	榎橋島南部	34人	70.6%	29.4%	0.0%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	29.4%	0人	0人/m <sup>2</sup>
17	榎橋門前	136人	91.9%	8.1%	0.0%	0.04人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
18	榎橋島東部	218人	89.9%	4.1%	6.0%	0.06人/m <sup>2</sup>	Ⅲ	73.9%	22人	0.01人/m <sup>2</sup>
19	和田倉噴水	349人	21.5%	74.2%	4.3%	0.06人/m <sup>2</sup>	Ⅲ	0.0%	33人	0.01人/m <sup>2</sup>
20	珊瑚樹島	180人	15.6%	83.9%	0.6%	0.03人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
21	馬場先島東部	138人	16.7%	82.6%	0.7%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
22	馬場先島北部	194人	4.1%	95.9%	0.0%	0.03人/m <sup>2</sup>	Ⅱ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
23	馬場先島南部	149人	12.8%	86.6%	0.7%	0.02人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>
24	馬場先島西部	256人	2.7%	97.3%	0.0%	0.01人/m <sup>2</sup>	Ⅰ	0.0%	0人	0人/m <sup>2</sup>

調査の概要

- ・皇居外苑地区内の24箇所に観察地点を設定
- ・30分ごとに、利用者数、利用形態等を観察記録するサンプリング調査を実施
- ・調査日は2002年7月10日(水)9時~17時

※利用者数密度の段階区分

- Ⅰ: 0.03人/m<sup>2</sup>未満
- Ⅱ: 0.03人/m<sup>2</sup>以上、0.06人/m<sup>2</sup>未満
- Ⅲ: 0.06人/m<sup>2</sup>以上、0.09人/m<sup>2</sup>未満
- Ⅳ: 0.09人/m<sup>2</sup>以上、0.12人/m<sup>2</sup>未満
- V: 0.12人/m<sup>2</sup>以上

出典:「皇居外苑国民公園における利用空間の構造に関する研究」東海林克彦 ランドスケープ研究 66(5)



## ○北の丸地区

- ・多様な森林や芝生広場を活用した散策・休憩利用が中心
- ・ジョギング利用、学生の課外活動、歴史的遺構の観光等による利用も見られる
- ・4～5月の桜の時期及び10～11月の紅葉の時期に利用者が多い
- ・日本武道館、科学技術館は苑内の園路を必然的に進入路として使用する位置にあるため、これら施設の利用と公園利用、苑内駐車場利用との係わりが強い



散策・休憩の場となる森林や芝生広場



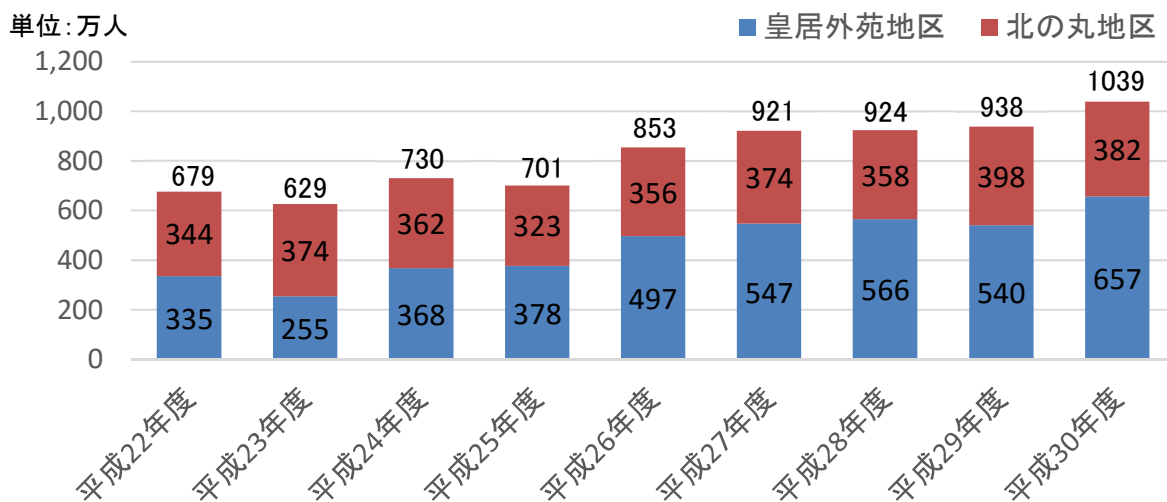
歴史的遺構の観光利用（田安門）



桜の時期の賑わい



科学技術館



皇居外苑の利用者人数推計※

※皇居外苑管理事務所において、駐車場等利用者数、一般参賀一般参観者数、施設等の利用者数、巡視による目視カウント数などにより推計

## 4. 使用許可（環境大臣等許可）の実績等

## 国民公園指定後の国家的行事としての許可事例

<b>平和条約発効並びに憲法施行5周年記念式典</b>		<b>昭和27年5月3日</b>
【主催】 総理府		【開催内容・場所】 式典：皇居前広場
－備考－ 天皇皇后両陛下ご臨席。		
<b>オリンピック東京大会聖火歓迎式典</b>		<b>昭和39年10月9～10日</b>
【主催】 東京都		【開催内容・場所】 仮設聖火台設置：皇居前広場
－備考－		
<b>天皇陛下御即位奉祝にかかる皇居外苑における集会</b>		<b>平成2年11月17日</b>
【主催（申請者）】 天皇陛下御即位奉祝国会議員連盟 天皇陛下御即位奉祝委員会		【開催内容・場所】 祝賀式典：皇居前広場
－備考－ 当該集会を「国家的行事」として許可。		
<b>天皇陛下御即位十年をお祝いする国民祭典</b>		<b>平成11年11月12日（金）</b>
【主催】 天皇陛下御即位十年奉祝国会議員連盟 天皇陛下御即位十年奉祝委員会		【開催内容・場所】 ・祝賀式典：皇居前広場 ・祝賀パレード：内堀通り
－備考－ 後援：総理府、外務省、東京都等の行政機関		
<b>天皇陛下御即位二十年をお祝いする国民祭典</b>		<b>平成21年11月12日（木）</b>
【主催】 天皇陛下御即位二十年奉祝国会議員連盟 天皇陛下御即位二十年奉祝委員会		【開催内容・場所】 ・祝賀式典：皇居前広場 ・奉祝まつり：楠公・馬場先エリア ・奉祝まつり（パレード）：内堀通り
－備考－ 後援：総理府、外務省、東京都等の行政機関		
<b>天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典</b>		<b>令和元年11月9日（土）</b>
【主催】 天皇陛下御即位奉祝国会議員連盟 天皇陛下御即位二十年奉祝委員会 公益財団法人日本文化興隆財団		【開催内容・場所】 ・祝賀式典：皇居前広場 ・奉祝まつり：楠公・馬場先エリア ・奉祝まつり（パレード）：内堀通り
－備考－ 後援：内閣府、外務省、東京都等の行政機関		

## そのほかの使用の例

- ・天皇誕生日一般参賀に伴う正門前広場利用（毎年のお誕生日）
- ・新年一般参賀に伴う正門前広場利用（毎年1月2日）
- ・国賓の宮中参内ほか宮内庁行事の際の正門前広場の通過使用（都度対応） など

- 参考
- ・天皇陛下御即位奉祝委員会ホームページ <https://www.houshuku.org/>
  - ・天皇陛下御即位二十年奉祝委員会ホームページ <https://www.houshuku.org/20th/>
  - ・皇居外苑管理事務所提供資料（未公表）
  - ・宮内庁ホームページ「一般参賀」 <https://www.kunaicho.go.jp/event/sanga/sanga.html>
  - ・皇居外苑管理事務所提供資料（未公表）